

事業の実施体制を補完する方法として、建設事業及び運用事業に関する各種マネジメント並びに発注者側に立って運営事業を支援する「CM業務」や「第三者モニタリング業務」へのニーズが高まっています。

日水コンでは、独自のノウハウを活用し、信頼されるビジネスパートナーとしてあらゆる場面をサポートすることで、より質の高い下水道サービスの提供を目指しています。

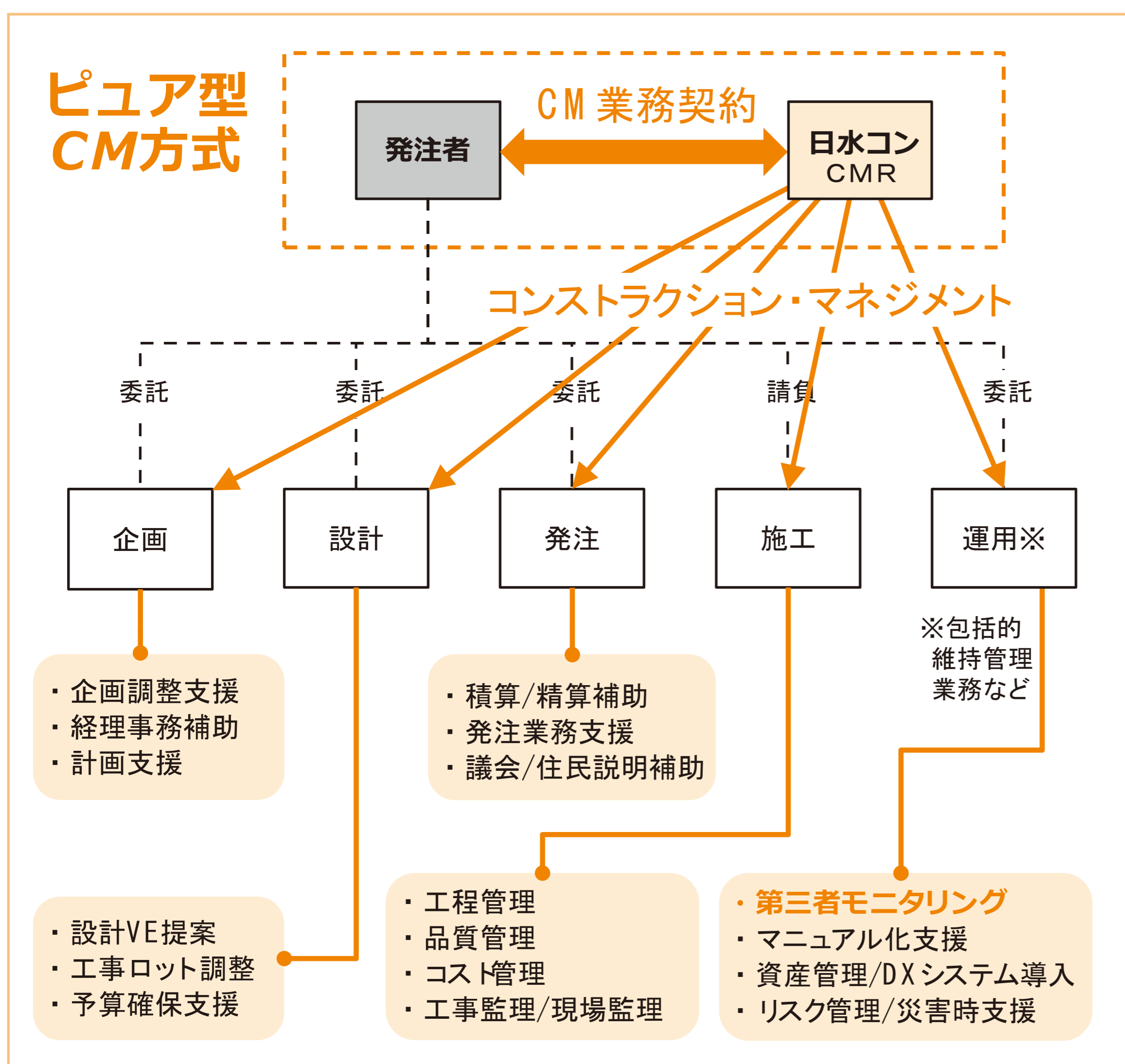
CM (Construction Management) とは？

建設事業に関わるプロジェクトにおいて、コンストラクションマネージャー（CMR）が、技術的な中立性を保ちつつ発注者の側に立って、企画・設計・発注・施工の各段階の**各種マネジメント**の全部又は一部を行うものです。

第三者モニタリングとは？

発注者の体制に関する質的及び量的な役割を補完する支援業務の一つであり、包括的維持管理業務などの**運用事業**に関する履行状況を中立的な立場で把握し、**専門的かつ多様な視点で確認・評価**するものです。

事業モニタリングのススメ (CM&第三者モニタリングの支援)



下水道事業における様々な課題に対応していくための取組として、官民連携手法（PPP/PFI事業）の活用が望まれています。

発注者は、**運営事業**の最終責任を負うため、受託者がPPP/PFI事業を適正に遂行しているかを、適時に**モニタリング**することが必要です。

事業モニタリングを支援する『**CM業務**』や『**第三者モニタリング業務**』の技術的ポイントは、以下のとおりです。

- Point 1 企画段階からの一貫した支援
- Point 2 PPP/PFI 事業に対応
- Point 3 工期・品質・コストを最適化
- Point 4 技術・技能を次世代に継承



あらゆる場面をサポートします。

友達以上恋人未満。絶妙な距離感保ちます。